

市 勢

1 沿 革

呉市は、瀬戸内海のほぼ中央部、広島県の南西部に位置し、瀬戸内海に面する陸地部と、倉橋島や安芸灘諸島などの島しょ部で構成される気候温和で自然環境に恵まれた都市である。

面積は 352.04 km²で、陸地部と島しょ部（倉橋島、鹿島、下蒲刈島、上蒲刈島、豊島及び大崎下島は、架橋により陸続きとなっている。また、市域は東西方向に約 38.7 km、南北方向に約 33.1km と広がっており、約 300km の海岸線を有している。

市域全体を通じて平たん地が少なく、野呂山、灰ヶ峰、七国見山、火山を始め、標高 300m から 800m 前後の山が連なり、地域が分断された地形となっている。一方、こうした地形から山と海の風光明媚な自然に恵まれ、瀬戸内の美しい島々や多彩な峡谷美の景観は、貴重な観光資源として、また、市民の憩いとレクリエーションの場としても親しまれている。

明治の初年まで呉浦は半農半漁の 4 つの村落であったが、明治 19 年（1886 年）、第二海軍区軍港に指定、明治 22 年（1889 年）呉鎮守府の開庁とともに本格的な海軍基地の建設が進められた。その後、明治 35 年（1902 年）10 月 1 日に宮原、和庄、莊山田、二川の 4 町村が合併して市制を施行、昭和 3 年（1928 年）に吉浦、警固屋、阿賀、明治 16 年（1941 年）に広、仁方の各町村と合併した。その間、累次の基地拡張と人口の急増によって、戦争中は 40 万余の人口を有し、日本一の海軍工廠を擁するまちとして発展した。

しかし、昭和 20 年（1945 年）の敗戦で、軍需基地としての都市基盤を失った上に、中心市街地が戦災で廃墟と化し、広大な旧軍用地や市街地の多くを駐留軍に接収され、人口も 15 万人に激減した。

こうした中、昭和 25 年（1950 年）に旧軍施設を転活用し、平和産業港湾都市への転換を目指す「旧軍港市転換法」が制定されたことにより、造船、鉄鋼、機械金属、パルプ産業等の企業が相次いで進出し、臨海工業地帯としての基盤を確立した。

こうした産業の基盤となる呉港は、昭和 26 年（1951 年）に重要港湾に指定され、昭和 27 年（1952 年）には呉市が港湾管理者となり、港の自主運営が確立された。そして、昭和 29 年（1954 年）には海上自衛隊呉地方隊・呉地方総監部が設置され、その後、教育隊、潜水艦基地隊が設置された。

昭和 31 年（1956 年）には、天応、昭和、郷原の 3 町村との合併により、人口が 20 万人を超え、以後、瀬戸内海における有数の中核工業都市として、また、呉広域市町村圏の中心都市として、広島県の産業経済の発展をけん引してきた。

しかし、昭和 48 年（1973 年）のオイルショックと平成 3 年（1991 年）のバブル経済の崩壊は呉市の経済に大きな打撃を与えた。その後、平成 6 年（1994 年）には呉地方拠点都市地域の指定を受け、その中心都市としての機能充実と、より一層の拠点性向上を図るとともに、平成 12 年（2000 年）に特例市に移行し、平成 14 年（2002 年）には全国で 52 番目に市制施行 100 周年という記念すべき節目を迎えた。

平成 15 年（2003 年）から平成 17 年（2005 年）にかけての近隣 8 町との合併により、美しい自然や歴史、文化、地域産業など、特色ある多くの地域資源を有することとなった。

さらには平成 17 年（2005 年）4 月に、呉鎮守府が置かれた明治から未来に至る呉市の歩みと科学技術の素晴らしさを語り継ぐスケールの大きな博物館として呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）の開館に続き、平成 19 年（2007 年）4 月には海上自衛隊呉史料館（てつのくじら館）が開館し、多くの来館者で賑わっている。

一方、人口減少や少子高齢化、経済の低成長、国の三位一体改革など、昨今の厳しい社会経済情勢の変化や呉市固有の厳しい財政事情を踏まえ、平成 19 年 9 月に「財政集中改革宣言」を発表した。さらに、その具体化方策として、平成 20 年 3 月に「財政集中改革プログラム」、「ゆめづくり地域協働プログラム」、

「職員活性化プログラム」を策定し、平成 20 年度から平成 24 年度を集中改革期間と位置付け、改革に向けて全力で取り組み、5 年間の財源不足額を解消するという目標を達成した。

また、平成 28 年（2016 年）4 月には、中核市へ移行し、県と市に関連する業務が一元化され、行政サービスをより迅速に、より身近で提供できるようになった。

こうした状況のもと、これからの呉市は、人口減少、少子高齢化が進行する中で、情報通信を始めとする様々な技術の急速な進歩や自然災害の脅威への対応が求められている。さらには、日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区の休止や市内の大規模事業所の再編等に伴い、今後、地域の雇用や関連企業の経営等への極めて大きな影響が見込まれ、地域経済への対応も急務となっている。

このような転換期を迎え、全ての市民や企業・団体などが危機感を持ちながら変化する社会や課題に正面から向き合い、柔軟に対応しながら、未来のあるべき呉市をしっかりと描き、その実現に向けて取り組むため、令和 2 年（2020 年）12 月に、その活動指針となる「第 5 次呉市長期総合計画」を策定し、計画に掲げる呉市の将来都市像を「誰もが住み続けたい、行ってみたい、人を惹きつけるまち『くれ』～イキイキと働き、豊かに安心して暮らし、ワクワク生きる～」と定めた。

2 第 5 次呉市長期総合計画

令和 2 年（2020 年）12 月に、令和 12 年度（2030 年度）を目標年度とした「呉市の将来都市像」と、その実現に向けて呉市が取り組む政策を八つの分野に分類し、それぞれの政策分野で実現する「目指すべき姿」を掲げた「第 5 次呉市長期総合計画基本構想」を策定。令和 8 年（2026 年）3 月には、「基本構想」に基づき、令和 8 年度（2026 年度）から令和 12 年度（2030 年度）までの 5 年間で取り組む「第 5 次呉市長期総合計画後期基本計画」を策定した。

この後期基本計画では、基本構想で掲げた八つの政策分野における施策の推進に共通する「横断的な視点」、各政策分野の現状・課題、施策の方向、主な取組、指標等を示した「基本政策」を明示するとともに、人口ビジョン及び第 3 期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を一体的に策定した。

(1) 「将来都市像」

私たちが描く未来の呉市

- ① 質の高い生活が実現されるスマートシティ「くれ」
- ② 新たなチャレンジでビジネスチャンスを生み育てる「くれ」
- ③ 都会にはない心地よい暮らしが人々を惹きつける「くれ」
- ④ 災害に屈しない強靱なまち「くれ」
- ⑤ SDGs を通して豊かな未来を創る「くれ」

令和 12 年度（2030 年度）末における呉市の都市像

誰もが住み続けたい、行ってみたい、人を惹きつけるまち「くれ」
～イキイキと働き、豊かに安心して暮らし、ワクワク生きる～

(2) 「目指すべき姿」

将来都市像の実現に向けて、呉市が取り組む政策を八つの分野に分類し、それぞれの政策分野で「目指すべき姿」を掲げている。

① 政策分野 1 子育て・教育分野

若い世代が安心して子どもを産み育て、未来を創る人材を育てるまち

② 政策分野 2 福祉保健分野

誰もが、住み慣れた地域で健やかに安心して暮らし続けることができるまち

③ 政策分野 3 市民生活・防災分野

多様な主体が協働し、誰もが安心して笑顔で暮らせるまち

④ 政策分野 4 文化・スポーツ・生涯学習分野

文化芸術やスポーツに親しみ、生涯を通じて学ぶことができるまち

⑤ 政策分野 5 産業分野

誰もがチャレンジでき、時代を先取る産業を創造できるまち

⑥ 政策分野 6 都市基盤分野

誰もが安全・安心で快適に暮らせる持続可能なまち

⑦ 政策分野 7 環境分野

豊かな環境を次の世代につなぐまち

⑧ 政策分野 8 行政経営分野

市民の視点に立った効率的な市政を運営するまち

(3) 「施策推進のための横断的な視点」

各政策分野の施策推進に共通する四つの視点をもって、後期基本計画を推進する。

① 人口減少対策（少子化への対応、若者・女性施策の推進）

人口減少対策において、若年層の転出超過や未婚化・晩婚化に伴う出生数の減少への対応は、特に重要性が高いことから、これまでの少子化対策に加え、若者や女性にとって、魅力的な雇用の創出と働きやすい環境の整備、暮らしやすい魅力的なまちづくりなど、子育て世代を始めとする様々な方に、住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりを進める視点を持って若者・女性施策を推進していく。

② 市民や企業、高等教育機関など多様な主体との取組の推進（海洋文化都市くれの実現など）

基本構想に掲げる将来都市像と五つの未来の姿の実現には、市民や企業、高等教育機関など多様な主体が持つ強みや特性を生かし、ともに取り組む視点を持って施策を推進する必要がある。また、海洋文化都市くれを実現するために、呉市・広島大学 Town&Gown 構想を推進し、関係団体等と連携することで、呉市の特徴である「海洋・海事」をテーマとして、海洋・海事分野の課題解決や地域経済の活性化等に向けた取組を行う。

③ 先端技術の積極的な活用による Society5.0 の実現

市民の利便性や生活の質の向上、地域経済の活性化などに向けて、呉市ならではの特性と最先端の ICT などを融合させながら、積極的に活用する視点を持って施策を推進していく。

④ 様々な危機への対応と将来のリスクへの備え

市民生活や地域経済に大きな影響を及ぼす様々な状況に柔軟かつ迅速に対応するとともに、今後のリスクに備えていく視点をもって施策を推進していく。

(4) 「第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略」

第5次呉市長期総合計画基本構想に掲げる八つの政策分野の「目指すべき姿」を基本目標として掲げ、後期基本計画における施策を実行することにより、国籍や年齢、性別等にかかわらず、誰もが住みたい、住み続けたい、行ってみたいと思えるまちづくりを進めていく。

(5) 「国土強靱化地域計画」

国は、東日本大震災において未曾有の大災害を経験し、この教訓を踏まえて「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法（以下「基本法」という。）」を制定した。国土強靱化は、大規模自然災害等に備えるため、事前防災・減災と迅速な復旧復興に資する施策を、まちづくり政策や産業政策も含めた総合的な取組として計画的に実施し、強靱な国づくり・地域づくりを推進するものである。呉市では、令和3年3月に「第5次呉市長期総合計画前期基本計画」

を策定する際、一体的に策定した。

① 地域計画策定の趣旨

今後起こり得る災害への備えとして、ハードとソフトの両面から国土強靱化に向けた取組を計画的に進めていくための指針となる地域計画を策定する。

② 計画の位置付け

本地域計画は、基本法第13条に基づいて策定するものであり、呉市の国土強靱化に向けた防災や都市基盤の整備などの取組を計画的に推進するための指針として位置付け、呉市土木未来プラン（令和3年3月策定）などの個別計画の上位計画となるものである。

3 平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興

平成30年7月に本市を襲った記録的な豪雨により、市内各所において土砂崩れや河川の氾濫、浸水などが発生し、人的被害や建物被害だけではなく、鉄道や道路が被災したことで、本市内外の人流・物流に大きな支障が生じたほか、水道施設の損壊により、市内の広範な地域で断水が発生し、市民生活や経済活動に多大なる影響を及ぼした。

本市では、被災された方々が、被災前の当たり前の生活を取り戻せるよう、そして災害に強い幸せで魅力ある都市として復活・再生できるよう、呉市復興計画を平成31年3月、呉市復興計画（地区計画）を令和元年9月に策定（計画期間はともに令和7年3月末まで）し、豪雨災害からの着実な復興に取り組んでいる。

なお、呉市における復旧事業は、令和6年3月をもってすべて完了した。

(1) 平成30年7月豪雨災害の被害状況

① 人的被害（令和8年3月31日時点）

区分	人数	備 考		
死亡	30名	直接死	25名	天応12名、安浦4名、吉浦3名、中央2名、音戸2名、阿賀1名、蒲刈1名
		関連死	5名	
負傷	22名	重傷5名、軽傷17名		

※ 負傷者数は、豪雨災害の直接起因による人数（H30.7.6～8）

② 家屋の被害状況（令和8年3月31日時点）

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	床下浸水	計
324	133	766	1,266	741	3,230

※ り災証明に係る現地調査完了件数による。

(2) 呉市復興計画

① 基本理念 「災害に強い幸せで魅力的な都市を目指して」

② 基本方針

1) 住まいと暮らしの再建

被災者支援、子ども・子育て支援、廃棄物・土砂処理

2) 災害に強い安全・安心なまちづくり

土木施設等の強靱化、公共施設等の強靱化、上下水道施設の強靱化、交通基盤の強靱化

3) 産業・経済の復興

地域産業の復旧・復興

4) 今後の防災・減災に向けた取組

防災・減災に向けた体制の強化

4 広域行政の推進

呉市の広域行政の推進については、平成 28 年 4 月 1 日の中核市への移行を受けて、平成 30 年 3 月には、呉市を中心都市とする広島中央地域連携中枢都市圏（呉市・竹原市・東広島市・江田島市・海田町・熊野町・坂町・大崎上島町：4 市 4 町）を形成し、圏域全体の経済の活性化と住民サービスの向上に近隣市町と連携して取り組むとともに、広島市を中心都市とした広島広域都市圏（広島市・呉市・竹原市・三原市・三次市・庄原市・大竹市・東広島市・廿日市市・安芸高田市・江田島市・府中町・海田町・熊野町・坂町・安芸太田町・北広島町・大崎上島町・世羅町・岩国市・柳井市・周防大島町・和木町・上関町・田布施町・平生町・浜田市・出雲市・益田市・飯南町・川本町・美郷町・邑南町・吉賀町：16 市 18 町）にも参画するなど、取り組みを積極的に展開している。

5 呉市のあゆみ

年 月 日	お も な で き ご と
明治 19 年 5 月	呉港を第二海軍区軍港に指定
22 年 7 月	呉鎮守府開庁
35 年10 月	和庄町・荘山田村・宮原村・二川町を合併して呉町となり同時に市制を施行、市役所を和庄町に置く 人口 57,169 人（10 月 1 日）
36 年 9 月	呉市消防組創立
11 月	造兵・造船の 2 廠を合わせて呉海軍工廠となる
12 月	呉線（呉～海田市）鉄道開通
37 年 2 月	日露戦争始まる
38 年 5 月	市内電話開通
40 年	人口 92,625 人
40 年11 月	初の純国産巡洋艦「伊吹」進水
42 年10 月	市内電車（西本通～本通 9 丁目）開通 日本で 6 番目（呉電気鉄道㈱）
43 年	最初の常設映画館「世界館」開設
44 年	皇太子殿下（大正天皇）のご臨席を得て戦艦「摂津」が進水
45 年 3 月	呉海軍工廠大争議
4 月	岩方通 5 丁目に市役所庁舎落成（現中央 3 丁目）
4 月	ガス供給開始（43 年 10 月呉瓦斯㈱設立）
大正 2 年10 月	町惣代制が発足
3 年 7 月	第 1 次世界大戦始まる
4 年11 月	御大典記念事業で二河公園の造成に着工（大正 6 年完成）
6 年 4 月	呉に初めて自動車走る（鎮守府用）
7 月	東宮殿下（昭和天皇）呉軍港をご見学
10 月	第 17 回全国小学校連合運動会が呉中学、二河公園を会場に開催
12 月	呉商工会設立
7 年 4 月	海軍上水道分水工事完成 一般給水を開始
8 月	呉で米騒動起こる
8 年11 月	戦艦「長門」進水
9 年 2 月	東泉場市場開設
5 月	公設市場開設
10 月	初の国勢調査 人口 130,354 人
10 年 1 月	呉海軍工廠広支廠開設
7 月	広島地方裁判所呉支部開庁
11 年 5 月	呉港指定港となる（内港川原石、外港吉浦）
12 年 2 月	常備消防発足
6 月	呉潜水学校開校

年 月 日	お も な で き ご と
大正 14 年 3 月	呉市立図書館開設
昭和 3 年 4 月	吉浦町・警固屋町・阿賀町を呉市に編入 人口 169,095 人
6 月	呉都市計画地域指定の認定を受ける
4 年 3 月	第 1 次上水道拡張工事（高地給水）完成
5 年 10 月	市内バス営業開始（芸南電気軌道株）
6 年 4 月	海軍軍縮で工員整理
4 月	呉海軍航空隊開設
8 年 6 月	呉トンネル（国鉄休山トンネル）貫通
9 年 8 月	全国中等野球大会で呉港中学が全国優勝
10 年 3 月	国防と産業大博覧会が二河公園で開催
11 月	国鉄三呉線（呉～糸崎）開通
13 年 3 月	支那事変大博覧会が二河公園で開催
10 月	呉～広島間国道開通
15 年 8 月	世界最大の戦艦「大和」進水（竣工 昭和 16 年 12 月 16 日）
11 月	町惣代制を廃し町内会を結成
16 年 4 月	賀茂郡広村・仁方町を呉市に編入 人口 259,584 人
10 月	沿岸タクシーを買収し市営バスとなる
12 月	太平洋戦争始まる
17 年 12 月	芸南電軌（株）を買収し市営電車となる
18 年 1 月	呉・広両消防署が開設され官設消防が発足
3 月	下三永水源地が完成
18 年	人口 404,257 人となり過去最高となる
19 年	広・郷原の境に発電用ダム完成（二級ダム）
20 年 3 月	呉地方に米軍の第 1 回空襲
7 月	第 3 回空襲 市内中央部壊滅 死者 1,817 人 被災家屋 22,168 戸
8 月	終 戦
9 月	枕崎台風 死者 1,154 人
10 月	米第 8 軍呉に進駐（20 年 9 月に先遣隊）
11 月	戦後初の人口調査実施 人口 152,184 人
21 年 2 月	英連邦軍 呉市へ進駐
10 月	新都市計画決まる
22 年 2 月	広島医大呉へ移転（30 年 9 月広島へ転出）
4 月	新憲法による第 1 回市長，市議会議員選挙
12 月	天皇陛下 呉市に行幸
23 年 1 月	呉港開港 貿易港に指定される
23 年 3 月	呉市自治体消防及び警察が発足
8 月	呉市保健所開設（県から市へ移管）

年 月 日	お も な で き ご と
昭和 24 年 5 月	緊急失業対策法施行 失業対策事業始まる
12 月	県立呉工業試験場開設
25 年 6 月	旧軍港市転換法公布施行
26 年 1 月	呉市中央卸売市場開設
2 月	国道魚見山トンネル開通
6 月	呉港 重要港湾に指定
9 月	第 6 回国民体育大会開催（広島県）
27 年 5 月	海上保安大学校呉市に開設（東京都から移転）
7 月	呉市が港湾管理者となる
10 月	地方公営企業法が施行され交通・水道事業が企業体として発足
28 年 5 月	呉市自治会発足
29 年 7 月	海上自衛隊呉地方総監部開設
30 年 3 月	中国労災病院開設
31 年 2 月	国連軍総引揚緊急対策本部を市役所に設置
10 月	天応町・昭和村・郷原村呉市と合併 人口 209,987 人 国立呉病院開設
32 年 11 月	呉市国民健康保険発足
33 年 3 月	呉中央栈橋完成
4 月	第 1 回呉みなと祭開催
34 年 3 月	近畿大学呉工学部開校
4 月	広島県呉豊栄高等学校新設
35 年 4 月	二級水系の工業用水道工事完成
36 年 12 月	音戸大橋開通（49 年 8 月無料化になる）
37 年 4 月	呉市庁舎 市民会館落成
11 月	音戸ロッジ営業開始
39 年 4 月	国立呉工業高等専門学校開校
10 月	焼山桜ヶ丘団地完成 焼山地区開発の先駆けとなる
40 年 12 月	太田川東部工業用水道第 1 期工事完了（呉市へ送水開始）
42 年 4 月	入船山記念館 郷土史料館として開館
7 月	42 年 7 月豪雨災害 死者 88 人 負傷者 467 人
12 月	市内電車廃止
43 年 7 月	灰ヶ峰気象レーダー観測所開設 皇太子ご夫妻 呉市へ行啓（全国高校総体へ臨席）
44 年 1 月	新宮下水処理場一次処理開始
8 月	第 19 回日本海洋少年団全国大会開催 常陸宮ご夫妻臨席 広青年教育センター落成

年 月 日	お も な で き ご と
昭和 45 年 8 月	米国ブレマトン市と姉妹都市縁組を結ぶ
10 月	国鉄呉線電化開通
46 年 4 月	呉市総合福祉会館開館
	大張矢山林火災が発生 消防士 18 人殉職 (340 ヘクタール焼失)
7 月	中国工業技術試験所開所
47 年 6 月	堺川駐車場完成
10 月	呉市民憲章及び呉市民の花「つばき」呉市民の木「かし」と決定
48 年 2 月	「呉市長期総合計画」臨時市議会で可決
10 月	早瀬大橋開通
49 年 1 月	安芸灘地域水道用水「休山トンネル配水池」貫通 (7 月完成)
50 年 9 月	呉市老人福祉センター「みはらし荘」開設
51 年 12 月	呉市で初の婦人消防団員誕生 (大入, 冠崎, 情島の各地区で計 24 人)
52 年 9 月	国道 185 号仁方第 2 トンネル開通
53 年 5 月	灰ヶ峰道路開通
8 月	呉港で第 1 回呉海上花火大会が開かれる
11 月	特定不況地域に指定される
12 月	中通り買物公園「れんがどおり」オープン
54 年 3 月	東部市民センター (広公民館, 図書館, 東保健所, 武道場) 完成
4 月	呉市農業センター開所
7 月	国際姉妹都市親善訪問団 ブレマトン市を訪問
55 年 3 月	入船山記念館休憩所「旧東郷邸」落成
10 月	呉市焼却工場完成
	呉市シルバー人材センター発足
11 月	呉市営温水プール完成
56 年 6 月	広島中央テクノポリス構想の地域指定候補地に選定される (母都市)
7 月	呉駅ビル, 駅前広場オープン
57 年 5 月	野外活動センター (つつじヶ丘キャンプ場) 完成
7 月	呉市中央卸売市場移転開場
8 月	呉市立美術館完成
11 月	呉市制 80 周年記念行事として帆船「海王丸」が寄港し一般公開
12 月	呉市議会の議員定数を 40 人とする定数減少条例が可決され 58 年 4 月の選挙から施行
57 年 12 月	呉駅と中央棧橋を結ぶ「呉駅宝町歩道橋」完成
58 年 4 月	呉市蔵本駐車場完成
	二川公民館完成

年 月 日	お も な で き ご と
昭和 59 年 1 月	二河屋内練習場完成
3 月	つばき会館完成 広島中央テクノポリス開発計画の承認（地域指定） スポーツ会館完成
4 月	川原石臨港団地分譲開始
5 月	快適環境整備（アメニティタウン）計画対象市に指定される
7 月	都市景観形成モデル事業「水の広場」オープン
60 年 3 月	「呉市長期基本構想」,「国土利用計画」を 3 月定例会で可決
12 月	呉市防災センター, 東消防署完成
61 年 1 月	呉市行革大綱発表
3 月	テレトピア構想のモデル都市指定を受ける
4 月	呉女子短期大学開校
9 月	第 1 回ワールドトライアスロンインひろしま開催 214 人参加
11 月	市立中央図書館開館 歴史民俗資料館（近世文書館）開館
12 月	船上新都市 くれフェニックス計画発表
62 年 2 月	特定地域中小企業臨時措置法（新企業城下町法）の地域指定を受ける
3 月	インテリジェント・シティ構想の地域指定を受ける
6 月	コースタル・コミュニティ・ゾーンに狩留賀地区が指定を受ける 東広島・呉自動車道が四全総の高規格幹線道路に組み入れられる
8 月	美術館通りが「日本の道 100 選」に選ばれる
10 月	住民基本台帳・印鑑・外国人登録証明事務のオンライン化 都市近郊集落整備事業のモデル地区として郷原地区が指定を受ける 昭和市民センター オープン
11 月	神戸製鋼所呉工場撤退
63 年 1 月	交通局庁舎完成
3 月	呉マリノポリス 21 会議設立 警固屋地区土地造成事業竣工
7 月	県営桑畑工業団地完成
平成元年 4 月	広島呉道路（呉～天応間）開通
7 月	海と島の博覧会呉会場開催
8 月	東広島・呉自動車道基本計画決定
9 月	天皇・皇后両陛下 呉市へ行幸啓 都市景観形成モデル地区ご見学
10 月	呉市文化ホール完成 五月橋完成

年 月 日	お も な で き ご と
平成 2 年 3 月	呉駅前西再開発ビル完成（呉そごうオープン）
6 月	警固屋公民館・体育館完成
7 月	呉テクノパーク開設
12 月	スペインのマルベージャ市と姉妹都市縁組
3 年 2 月	第三次呉広域市町村圏振興計画決定
8 月	遠的弓道場完成
9 月	長谷工業団地完成
10 月	市中央部約 130 ha が都市景観大賞の都市景観 100 選部門で建設大臣賞を受賞 呉ポートピアランドオープン
4 年 3 月	呉市制 90 周年記念行事として、帆船「サンタマリア号」が寄港し
6 月	一般公開 呉市高齢者保健福祉基本構想策定
8 月	阿賀支所・公民館完成
10 月	二河野球場改修工事完成
5 年 2 月	シルバーワークプラザ完成
3 月	灰ヶ峰のふれあいの森整備完成 グリーンヒル郷原オープン
4 月	呉市立美術館別館完成 音戸の瀬戸公園に「さくらの里」整備
10 月	仁方支所・公民館・消防出張所完成
11 月	市民サービスコーナーが呉そごう 7 階へ移転・オンライン化
6 年 1 月	二級峡トンネル（国道 375 号）完成
4 月	天応浄化センター完成 広島県呉豊栄高等学校実習棟完成
9 月	呉地方拠点都市地域の指定を受ける（1 市 12 町） 呉市議会の議員定数を 38 人とする定数減少条例改正案が可決され 7 年 4 月の選挙から施行 環境試験センター完成
7 年 3 月	県営郷原工業団地造成完了 呉大学開校
4 月	戦後 50 周年事業実施（昭和トリップ村他） 呉地方拠点都市地域基本計画の承認
5 月	広島県呉旅券窓口オープン
6 月	消防緊急通信指令施設オープン
9 月	鳥取県名和町と友好都市提携

年 月 日	お も な で き ご と
平成 7 年 10 月	「呉市ポイ捨て等防止に関する条例」施行
8 年 2 月	呉市行政改革大綱策定
3 月	呉線に快速列車走る
4 月	複合施設「ビュー・ポートくれ」オープン 入船山記念館 明治時代の姿にリフレッシュオープン
7 月	レイクパーク本庄完成
8 月	クレアライン（広島呉道路）全線開通
9 月	ひろしま国体秋季大会開催 （呉会場で女子バレーボール等 5 種目）
9 年 2 月	吉浦支所，公民館完成 「学びの丘」住宅団地造成完了
3 月	「第 3 次呉市長期総合計画基本構想」「国土利用計画」を 3 月定例会で可決
4 月	すこやかセンターくれ完成 西消防署南出張所開設（宮原・警固屋出張所の統合） ホームページの開設
7 月	狩留賀海浜公園オープン
10 月	勤労者福祉サービスセンター開設
10 年 1 月	呉港開港 50 周年
3 月	二河中学校体育館に太陽光発電設備完成 呉市自治体消防 50 周年
4 月	広島県呉豊栄高等学校を呉高等学校に校名変更し，総合学科に移行 ペアーレ呉オープン 昭和地区からごみの分別収集スタート
6 月	「緑化推進運動」で内閣総理大臣賞を受賞
7 月	「出前トーク」を実施 マリンパーク川原石を中心に「ポートフェスタ in 呉」開催
8 月	呉ポートピアランド閉園
11 月	宮原公民館完成
12 月	呉市議会の議員定数を 34 人とする定数減少条例案が可決され 11 年 4 月の選挙から改正 「旧呉鎮守府司令長官官舎」国の重要文化財に指定
11 年 2 月	J R 呉線川原石駅の移設，かるが浜駅の新設により 快速「安芸路ライナー」運行開始（呉－広島間 25 分） 広駅前広場オープン 呉市行政改革実施計画策定

年 月 日	お も な で き ご と
平成 11 年 3 月	堺川に交流広場「楓橋」完成 県内公営交通初「ノンステップバス」運行開始
4 月	「呉市環境基本条例」施行 上二河トンネル開通 「市長への便り」スタート 本通駐車場完成
5 月	「ボンネットバス」市内循環線に復活 「本庄水源地堰堤水道施設」国の重要文化財に指定
6 月	梅雨前線集中豪雨 死者 8 人 2 時間雨量 136 mm
10 月	韓国鎮海市と姉妹都市縁組を結ぶ 第 1 回生涯学習フェスティバル in 呉 開催 情報公開制度を実施
12 年 1 月	安芸灘大橋開通
3 月	「呉市環境基本計画」策定 二河川に「新栄橋」完成
4 月	呉中央棧橋ターミナルオープン 公募による市民 150 人の親善訪問団が姉妹都市韓国鎮海市を訪問
6 月	危険区域を明記した「防災マップ」を作成
7 月	呉ポートピアパークオープン
9 月	休山トンネル貫通
10 月	呉地域産業振興センター開設
11 月	特例市指定 国民文化祭ひろしま 2000 in くれ開催
13 年 3 月	芸予地震発生 震度 5 強 死者 1 人 宝町埋立事業竣工
4 月	インキュベーション施設「呉サポートコア」開設
5 月	中国・温州市と「友好港」提携
7 月	すこやか子育て支援センター・ファミリーサポートセンター開設
9 月	東消防署郷原出張所・19 分団詰所開設
10 月	ねんりんピック広島大会開催（呉会場でソフトボール交流大会実施）
11 月	呉市地域イントラネット運用開始
12 月	韓国釜山との定期コンテナ航路開設 「くれ男女共同参画推進条例」施行
14 年 2 月	音戸ロッジ・みはらし荘で温泉「日招きの湯」開湯

年 月 日	お も な で き ご と
平成 14 年 3 月	「休山新道」開通 「JR 新広駅」開業 椿サミット呉大会（100 周年プレイベント）開催 西消防署狩留賀出張所開設（吉浦・天応出張所の統合） JR 呉駅西自由通路，エレベーター完成
4 月	インキュベーション施設「呉チャレンジコア」開設 広島国際大学の呉キャンパス開学（社会環境科学部の新設） 市制 100 周年記念事業のオープニングイベント「瀬戸内歴史絵巻」開催
7 月	堺川可動堰完成 市制 100 周年記念事業シンボルイベント「呉海遊祭」で帆船「海王丸」が寄港，一般公開
9 月	市制 100 周年記念事業シンボルイベント「呉海遊祭」で南極観測船「しらせ」が寄港，一般公開
10 月	市制 100 周年記念式典開催
11 月	市制 100 周年記念事業シンボルイベント 『日本一の大和鍋「肉じゃが祭」』開催
15 年 3 月	呉市総合体育館（オークアリーナ）完成 郷原支所・公民館完成 ごみ処理施設（クリーンセンターくれ）完成 市制 100 周年記念事業シンボルイベント「呉音楽祭」開催
4 月	安芸郡下蒲刈町と合併 人口 206, 220 人
12 月	呉線開業 100 周年
16 年 1 月	動物愛護センター「くれアニマルパーク」完成
2 月	戦艦「大和」10 分の 1 模型進水式 三之瀬御本陣芸術文化館完成
3 月	呉市立小学校統合基本方針策定
4 月	豊田郡川尻町と合併 人口 213, 549 人 広島国際大学呉キャンパスに薬学部開設，看護学部移転開設
9 月	台風 18 号により沿岸部が被災 宝町地区にイズミ「ゆめタウン呉」オープン 呉市企業立地推進本部設置

年 月 日	お も な で き ご と
平成 17 年 3 月	安芸郡音戸町，倉橋町，蒲刈町，豊田郡安浦町，豊浜町，豊町と合併 人口 259, 224 人 賃貸工場「呉ジャンプコア」開設 JR 呉駅宝町自由通路，エレベーター完成 東消防署蒲刈出張所開設 下蒲刈複合福祉施設完成 呉工業高等専門学校と包括的連携協定締結
4 月	呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）開館 財団法人くれ産業振興センター発足 呉市総合スポーツセンター開設
7 月	「旧澤原家住宅」国の重要文化財に指定
10 月	グリーンピアせとうちオープン インターネットによる図書館蔵書検索システム稼働
11 月	くれ観光情報プラザ・市民サービスコーナー完成
18 年 1 月	広島大学と包括的連携協定締結
3 月	第 2 次呉市行政改革実施計画策定
4 月	新斎場完成 地域包括支援センター開設
5 月	黒瀬川河川防災ステーション開所
7 月	JR 安芸阿賀駅新駅舎と自由通路完成
8 月	広島県送水施設事故
9 月	「第 3 次呉市長期総合計画基本構想」「国土利用計画」の改定を 9 月議会で可決
10 月	インターネットによる図書館蔵書貸出し予約システム稼働 公共施設予約システム運用開始 中国・温州市との友好交流に関する議定書調印
19 年 2 月	呉市国民保護計画策定
3 月	広市民センター完成 苗代工業団地（1 期）造成完了
4 月	小中一貫教育校「呉中央学園」開校 高機能消防指令センター運用開始 くれ市民協働センター，子育て支援センターを広市民センター内に開設 海上自衛隊呉史料館（てつのくじら館）オープン
9 月	「財政集中改革宣言」を発表

年 月 日	お も な で き ご と
平成 20 年 1 月	音戸市民センター完成
3 月	財政集中改革プログラム, ゆめづくり地域協働プログラム, 職員活性化プログラムを策定
4 月	呉市同報系防災行政無線の運用開始
6 月	環境省の「平成の水百選」に桂の滝が選定
7 月	全国の自治体で初めて国民健康保険被保険者への「ジェネリック医薬品促進通知サービス」を開始
	大和ミュージアム「カフェテラス」オープン
11 月	豊島大橋（愛称 アビ大橋）開通
	呉市と今治市との消防相互応援協定締結
12 月	「イルミネーションロードくれ」開始
21 年 4 月	小中一貫教育校「警固屋学園」開校
6 月	レジ袋有料化開始
10 月	第 1 回「健康の日ウォーキング大会」
22 年 1 月	県内初の分散型成人式を開催
3 月	第 1 回「呉とびしまマラソン大会」
	林道郷原野呂山線開通
	全 28 地区「まちづくり推進計画」を策定
4 月	二河公園多目的グラウンド完成
7 月	豪雨災害発生
11 月	安浦市民センター完成
12 月	「第 4 次呉市長期総合計画基本構想」を 12 月定例会で可決
23 年 3 月	阿賀マリノ大橋開通
	藤脇・釣土田バイパス開通
	苗代工業団地（2 期）造成完了
	安浦駅北土地区画整理造成完了
10 月	虹村大橋開通
12 月	天応第 2 期埋立地売買契約締結
24 年 3 月	呉市交通事業の廃止
4 月	東広島・呉自動車道阿賀 IC～黒瀬 IC 開通
9 月	市制 110 周年記念式典開催
11 月	天応市民センター完成

平成 25 年 1 月	そごう呉店閉店
3 月	警固屋音戸バイパス・第二音戸大橋（愛称 日招き大橋）開通
4 月	小中一貫教育校「倉橋学園」開校
7 月	エアポートバス「呉広島空港線」運行開始
11 月	「呉の魅力・お宝 90 選」第 1 巻「文化財・建物・橋・海軍遺構」編発刊 厚生労働省 第 2 回健康寿命をのばそう！アワード 厚生労働大臣優秀 賞受賞（自治体部門）
26 年 3 月	「高円宮家所蔵 根付と宮中装束」展開催
4 月	広島国際大学呉キャンパスに医療栄養学部開設倉橋保育所開所
6 月	「豊市民センター」・「みかんメッセージ館」完成
12 月	「呉の魅力・お宝 90 選」第 2 巻「イベント・祭り・風習」編発刊
27 年 2 月	第 6 回「呉とびしまマラソン大会」フルマラソン新設
3 月	学校法人常翔学園広島国際大学と包括連携協力協定締結 一般廃棄物最終処分場完成 東広島・呉自動車道全線開通
5 月	大和ミュージアム来館 1,000 万人を達成
7 月	広島文化学園大学・広島文化学園短期大学と包括連携協定の締結
8 月	広島銀行・もみじ銀行及び呉信用金庫と地方創生に係る包括連携協定の締結
12 月	新庁舎完成 「呉の魅力・お宝 90 選」第 3 巻「自然・景観・動植物」編発刊
28 年 3 月	「呉市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定
4 月	中核市指定 呉市を含む旧軍港四市が「日本遺産」に認定
29 年 2 月	「呉の魅力・お宝 90 選」第 4 巻「呉人・民話・技術」編発刊 呉市公式キャラクター「呉氏」誕生
3 月	呉市立呉高等学校硬式野球部が第 89 回選抜高等学校野球大会へ出場
4 月	台湾基隆市と姉妹都市縁組を結ぶ
10 月	呉市内郵便局と地方創生に係る包括連携協定の締結
30 年 3 月	広島中央地域連携中枢都市圏の形成 「呉の魅力・お宝 90 選」第 5 巻「総集編～海と海軍の香り～」発刊 豊町御手洗地区が北前船寄港地・船主集落として「日本遺産」に追加認定

年 月 日	お も な で き ご と
30 年 7 月	平成 30 年 7 月豪雨災害 死者 30 人（うち関連死 5 人）、負傷者 22 人
9 月	天皇・皇后両陛下 呉市へ行幸啓 天応地区ご視察，被災者をお見舞
31 年 1 月	広島大学呉サテライト開設
2 月	呉市営プール完成
3 月	休山新道 4 車線化完成
	呉市立呉高等学校硬式野球部が第 91 回選抜高等学校野球大会へ出場
令和元年 12 月	次世代モビリティ導入に向けた交通社会実験（燃料電池バス走行実験）を実施
2 年 4 月	消防局・西消防署新庁舎完成
12 月	「第 5 次呉市長期総合計画基本構想」を 12 月定例会で可決
3 年 1 月	次世代モビリティ導入に向けた交通社会実験（自動運転バス走行実験）を実施
4 年 3 月	東広島・呉道路阿賀 IC 立体化（呉方面）完成
10 月	市制 120 周年記念式典開催
5 年 1 月	海上保安大学校・呉海上保安部と包括連携協定締結
3 月	呉市総合スポーツセンターに係る立地協定を締結
4 月	呉市立天応学園開校
7 月	「呉市，広島大学，海上保安大学校及び笹川平和財団の呉市・広島大学 Town&Gown 構想の推進に向けた海洋・海事の国際的拠点の形成等に関する協定書」を締結
9 月	日本製鉄（株）瀬戸内製鉄所呉地区全設備休止
11 月	呉市総合スポーツセンターの売買契約を締結
6 年 2 月	双日・呉市・ひろぎんホールディングス・NEC ネットエスアイと脱炭素社会実現に向けた包括連携協定締結
3 月	防衛省から日本製鉄（株）瀬戸内製鉄所呉地区を「多機能な複合防衛拠点」として整備したい旨の申入れ
7 月	海上自衛隊呉地方隊と包括連携協定締結
7 年 4 月	呉市人口戦略対策本部を設置
10 月	広島大学海洋・海事未来研究所設置
8 年 3 月	「呉市人口戦略プラン」策定

6 市制施行 明治 35 年（1902）年 10 月 1 日

7 位置と面積



海岸線延長 336.9km (R 7. 3.31 現在)

総面積 352.04km² (R 8. 1. 1 現在)

各地域の面積及び比率 (平成25年10月1日現在)

区分	総数	中央	吉浦	警固屋	阿賀	広	仁方	宮原	天応	昭和
面積 (km ²)	353.83	20.07	8.12	4.20	14.57	32.73	10.51	3.95	3.95	27.76
比率 (%)	100	5.7	2.3	1.2	4.1	9.3	3.0	1.1	1.1	7.8
		郷原	下蒲刈	川尻	音戸	倉橋	蒲刈	安浦	豊浜	豊
		20.94	8.72	16.85	18.75	54.46	18.98	63.54	11.68	14.08
		5.9	2.5	4.8	5.3	15.4	5.4	18.0	3.3	4.0

(注) 面積の総数は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(令和8年1月1日時点)による。

※平成26年から、面積の総数は「電子国土基本図」データを用いた高精度な計測方法に変更

ただし、地域毎の面積は計測されておらず、各地域の面積及び比率は、平成25年10月1日現在のデータ(合計353.83km²)による。

※比率は小数第2位を四捨五入しているため、合計は100%とならない場合がある

8 市庁舎

◎ 所在地	呉市中央4丁目1番6号
◎ 敷地面積	11,807.61㎡
◎ 建設費	139億8,239万2,000円
◎ 財源内訳	補助 6億2,567万2,000円 起債 123億6,290万円 基金（寄附金含む。） 9億9,382万円
◎ 工期	着工 平成25(2013)年10月 竣工 平成27(2015)年12月
◎ 構造	庁舎棟・議会棟・ホール棟：免震構造・鉄骨造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造，一部鉄筋コンクリート造 公用車駐車場棟：耐震構造，鉄骨造，一部鉄筋コンクリート造
◎ 規模	庁舎棟：地上9階 ホール棟：地上3階 議会棟：地上4階
◎ 建物延面積	38,001.33㎡

9 世帯・人口数の推移

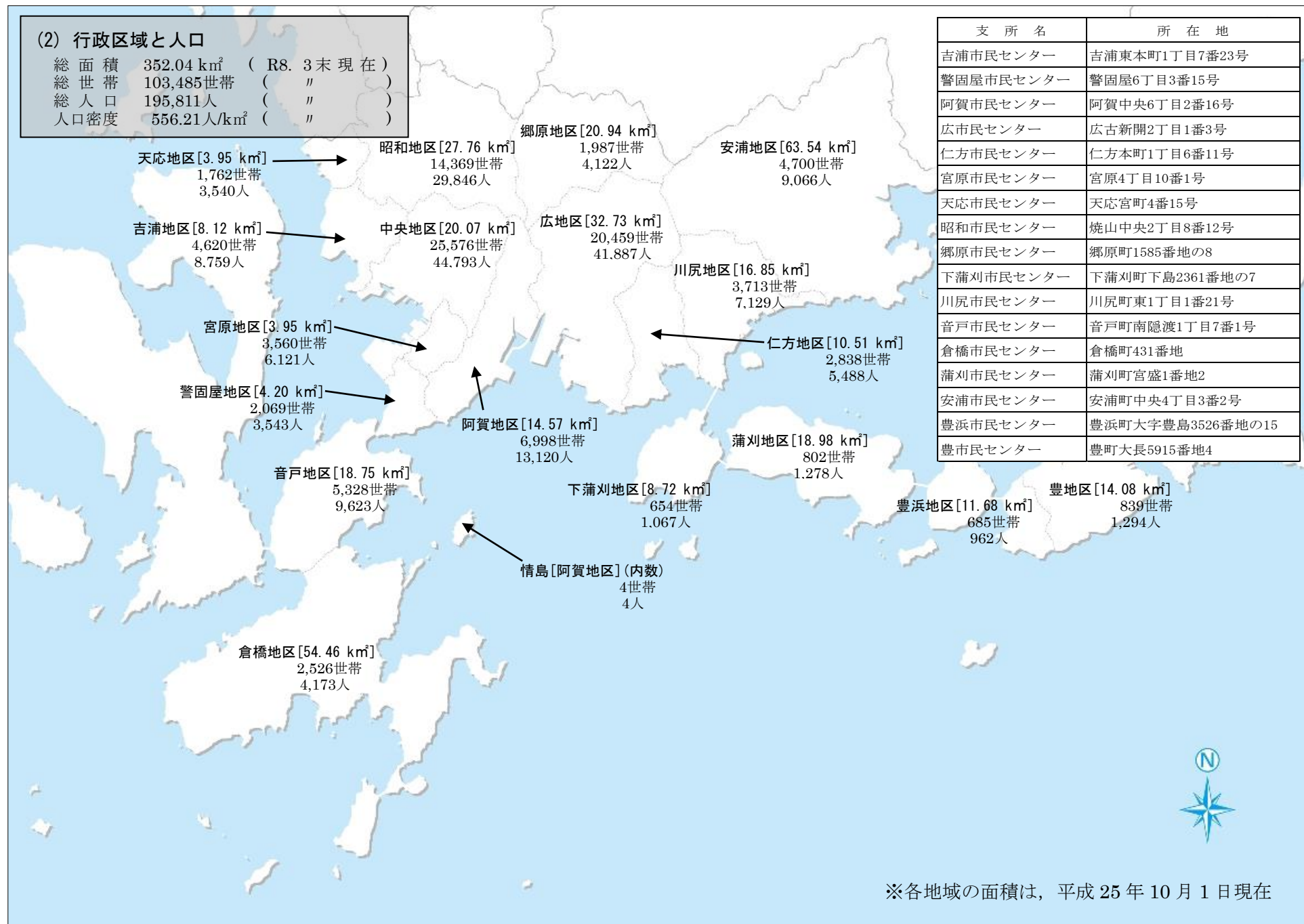
(1) 年度別 世帯・人口推移

年 度	世 帯 数	対 前 年 増 減 率 (%)	男		女		計	
			人 口 数	対前年(%)	人 口 数	対前年(%)	人 口 数	対前年(%)
平 元	83,315	0.072	106,061	△ 1.227	112,867	△ 0.874	218,928	△ 1.045
2	83,364	0.059	104,921	△ 1.075	112,185	△ 0.604	217,106	△ 0.832
3	83,659	0.354	104,149	△ 0.736	111,452	△ 0.653	215,601	△ 0.693
4	83,812	0.183	103,076	△ 1.030	110,611	△ 0.755	213,687	△ 0.888
5	84,349	0.641	102,486	△ 0.572	109,862	△ 0.677	212,348	△ 0.627
6	85,137	0.934	102,206	△ 0.273	109,178	△ 0.623	211,384	△ 0.454
7	85,634	0.584	101,505	△ 0.686	108,453	△ 0.664	209,958	△ 0.675
8	85,656	0.026	100,400	△ 1.089	107,788	△ 0.613	208,188	△ 0.843
9	85,977	0.375	99,746	△ 0.651	107,045	△ 0.689	206,791	△ 0.671
10	86,552	0.669	99,483	△ 0.264	106,463	△ 0.544	205,946	△ 0.409
11	86,707	0.179	98,754	△ 0.733	105,810	△ 0.613	204,564	△ 0.671
12	87,048	0.393	98,318	△ 0.442	105,555	△ 0.241	203,873	△ 0.338
13	87,276	0.262	97,750	△ 0.578	104,878	△ 0.641	202,628	△ 0.611
14	87,767	0.563	97,476	△ 0.280	104,546	△ 0.317	202,022	△ 0.299
15	89,100	1.519	98,202	0.745	105,209	0.634	203,411	0.688
16	110,577	24.104	122,256	24.494	132,092	25.552	254,348	25.041
17	110,965	0.351	121,337	△ 0.752	130,988	△ 0.836	252,325	△ 0.795
18	111,055	0.081	120,123	△ 1.001	129,845	△ 0.873	249,968	△ 0.934
19	111,295	0.216	119,238	△ 0.737	128,643	△ 0.926	247,881	△ 0.835
20	111,293	△ 0.002	118,145	△ 0.917	127,792	△ 0.662	245,937	△ 0.784
21	111,238	△ 0.049	117,328	△ 0.692	126,740	△ 0.823	244,068	△ 0.760
22	110,971	△ 0.240	116,210	△ 0.953	125,698	△ 0.822	241,908	△ 0.885
23	110,615	△ 0.321	115,007	△ 1.035	124,535	△ 0.925	239,542	△ 0.978
24	111,830	1.098	114,972	△ 0.030	124,429	△ 0.085	239,401	△ 0.059
25	111,480	△ 0.313	113,816	△ 1.005	123,040	△ 1.116	236,856	△ 1.063
26	111,393	△ 0.078	112,912	△ 0.794	121,701	△ 1.088	234,613	△ 0.947
27	111,408	0.013	111,915	△ 0.883	120,315	△ 1.139	232,230	△ 1.016
28	111,399	△ 0.008	111,092	△ 0.735	118,776	△ 1.279	229,868	△ 1.017
29	110,559	△ 0.754	109,598	△ 1.345	117,127	△ 1.388	226,725	△ 1.367
30	110,204	△ 0.321	108,270	△ 1.212	115,415	△ 1.462	223,685	△ 1.341
令 元	109,542	△ 0.601	106,633	△ 1.512	113,709	△ 1.478	220,342	△ 1.495
2	108,381	△ 1.060	104,639	△ 1.870	111,634	△ 1.825	216,273	△ 1.847
3	106,718	△ 1.534	102,001	△ 2.521	109,358	△ 2.039	211,359	△ 2.272
4	106,337	△ 0.357	100,670	△ 1.305	107,426	△ 1.767	208,096	△ 1.544
5	105,256	△ 1.017	98,531	△ 2.125	105,018	△ 2.242	203,549	△ 2.185
6	104,282	△ 1.933	96,615	△ 4.028	102,866	△ 4.245	199,481	△ 4.140
7	103,485	△ 1.683	94,951	△ 3.633	100,860	△ 3.959	195,811	△ 3.802

※ 数値は各年度末の住民基本台帳による。平成24年7月から外国人住民が新たに住民基本台帳の対象となった。

(2) 行政区域と人口

総面積 352.04 km² (R8. 3 末 現在)
 総世帯 103,485世帯 (")
 総人口 195,811人 (")
 人口密度 556.21人/km² (")



(3) 年 齡 区 分 別 人 口

令和8年3月末現在

年 齢	全 市		中 央		吉 浦		警固屋		阿 賀		広		仁 方		宮 原		天 応		昭 和		郷 原		下蒲刈		川 尻		音 戸		倉 橋		蒲 刈		安 浦		豊 浜		豊	
(才)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)	人 数	構成割合 (%)
75以上	46,712	23.86	10,232	22.84	2,165	24.72	1,168	32.97	3,326	25.35	7,146	17.06	1,414	25.77	1,641	26.81	856	24.18	7,075	23.71	769	18.66	395	37.02	1,920	26.93	2,954	30.70	1,465	35.11	565	44.21	2,453	27.06	493	51.25	675	52.16
70以上	60,081	30.7	13,152	29.36	2,732	31.19	1,479	41.74	4,214	32.12	9,391	22.42	1,849	33.69	2,052	33.52	1,050	29.66	8,884	29.77	987	23.94	512	47.99	2,582	36.22	3,839	39.89	1,930	46.25	729	57.04	3,258	35.94	627	65.18	814	62.91
68以上	64,844	33.12	14,206	31.71	2,912	33.25	1,560	44.03	4,516	34.42	10,180	24.30	1,990	36.26	2,194	35.84	1,142	32.26	9,570	32.06	1,090	26.44	558	52.30	2,825	39.63	4,150	43.13	2,086	49.99	774	60.56	3,578	39.47	667	69.33	846	65.38
60以上	84,531	43.2	18,570	41.46	3,862	44.09	1,958	55.26	5,859	44.66	13,908	33.20	2,608	47.52	2,776	45.35	1,553	43.87	12,537	42.01	1,512	36.68	697	65.32	3,642	51.09	5,260	54.66	2,568	61.54	909	71.13	4,589	50.62	760	79.00	963	74.42
40～64	63,542	32.45	14,371	32.08	2,838	32.40	955	26.95	4,241	32.32	14,858	35.47	1,714	31.23	1,933	31.58	1,199	33.87	9,899	33.17	1,632	39.59	303	28.40	2,222	31.17	2,732	28.39	1,116	26.74	285	22.30	2,799	30.87	167	17.36	278	21.48
20～59	84,565	43.19	20,352	45.44	3,722	42.49	1,236	34.89	5,454	41.57	20,792	49.64	2,142	39.03	2,633	43.02	1,468	41.47	12,806	42.91	2,021	49.03	311	29.15	2,676	37.54	3,441	35.76	1,328	31.82	301	23.55	3,435	37.89	162	16.84	285	22.02
20以上	169,096	86.4	38,922	86.89	7,584	86.59	3,194	90.15	11,313	86.23	34,700	82.84	4,750	86.55	5,409	88.37	3,021	85.34	25,343	84.91	3,533	85.71	1,008	94.47	6,318	88.62	8,701	90.42	3,896	93.36	1,210	94.68	8,024	88.51	922	95.84	1,248	96.45
19以下	26,715	13.64	5,871	13.11	1,175	13.41	349	9.85	1,807	13.77	7,187	17.16	738	13.45	712	11.63	519	14.66	4,503	15.09	589	14.29	59	5.53	811	11.38	922	9.58	277	6.64	68	5.32	1,042	11.49	40	4.16	46	3.55
17以下	23,260	11.88	5,118	11.43	985	11.25	311	8.78	1,544	11.77	6,309	15.06	669	12.19	634	10.36	448	12.66	3,929	13.16	467	11.33	50	4.69	708	9.93	803	8.34	224	5.37	60	4.69	924	10.19	36	3.74	41	3.17
15～17	5,090	2.60	1,045	2.33	209	2.39	64	1.81	397	3.03	1,294	3.09	152	2.77	127	2.07	88	2.49	849	2.84	172	4.17	13	1.22	165	2.31	192	2.00	57	1.37	15	1.17	227	2.50	7	0.73	17	1.31
12～14	4,705	2.40	1,074	2.40	171	1.95	56	1.58	306	2.33	1,193	2.85	113	2.06	139	2.27	96	2.71	827	2.77	118	2.86	8	0.75	153	2.15	166	1.73	52	1.25	16	1.25	202	2.23	11	1.14	4	0.31
6～11	7,886	4.03	1,765	3.94	332	3.79	111	3.13	495	3.77	2,173	5.19	243	4.43	201	3.28	155	4.38	1,332	4.46	123	2.98	20	1.87	243	3.41	277	2.88	70	1.68	13	1.02	308	3.40	14	1.46	11	0.85
0～5	5,579	2.85	1,234	2.75	273	3.12	80	2.26	346	2.64	1,649	3.94	161	2.93	167	2.73	109	3.08	921	3.09	54	1.31	9	0.84	147	2.06	168	1.75	45	1.08	16	1.25	187	2.06	4	0.42	9	0.70

64	2,345	1.20	520	1.16	124	1.42	45	1.27	156	1.19	410	0.98	76	1.38	65	1.06	53	1.50	383	1.28	50	1.21	11	1.03	105	1.47	136	1.41	53	1.27	18	1.41	111	1.22	15	1.56	14	1.08
20	1,854	0.95	421	0.94	104	1.19	25	0.71	126	0.96	444	1.06	35	0.64	33	0.54	26	0.73	327	1.10	65	1.58	7	0.66	57	0.80	71	0.74	30	0.72	4	0.31	77	0.85	1	0.10	1	0.08
19	1,764	0.90	426	0.95	119	1.36	20	0.56	132	1.01	449	1.07	39	0.71	41	0.67	36	1.02	257	0.86	58	1.41	5	0.47	38	0.53	54	0.56	28	0.67	3	0.23	56	0.62	1	0.10	2	0.15
5	1,075	0.55	235	0.52	59	0.67	17	0.48	64	0.49	322	0.77	34	0.62	27	0.44	15	0.42	178	0.60	9	0.22	1	0.09	28	0.39	25	0.26	9	0.22	4	0.31	44	0.49	2	0.21	2	0.15
3	979	0.50	229	0.51	45	0.51	12	0.34	59	0.45	265	0.63	29	0.53	34	0.56	13	0.37	175	0.59	11	0.27	4	0.37	21	0.29	34	0.35	7	0.17	3	0.23	35	0.39	1	0.10	2	0.15
0	819	0.42	177	0.40	34	0.39	11	0.31	50	0.38	253	0.60	19	0.35	25	0.41	15	0.42	151	0.51	8	0.19	0	0.00	25	0.35	20	0.21	4	0.10	1	0.08	25	0.28	0	0.00	1	0.08

65以上	72,199	36.87	15,835	35.35	3,236	36.94	1,727	48.74	5,015	38.22	11,439	27.31	2,238	40.78	2,415	39.45	1,279	36.13	10,657	35.71	1,238	30.03	617	57.83	3,167	44.42	4,594	47.74	2,295	55.00	842	65.88	3,996	44.08	714	74.22	895	69.17
15～64	105,442	53.85	24,885	55.56	4,747	54.20	1,569	44.28	6,958	53.03	25,433	60.72	2,733	49.80	3,199	52.26	1,901	53.70	16,109	53.97	2,589	62.81	413	38.71	3,419	47.96	4,418	45.91	1,711	41.00	391	30.59	4,373	48.24	219	22.77	375	28.98
0～14	18,170	9.28	4,073	9.09	776	8.86	247	6.97	1,147	8.74	5,015	11.97	517	9.42	507	8.28	360	10.17	3,080	10.32	295	7.16	37	3.47	543	7.62	611	6.35	167	4.00	45	3.52	697	7.69	29	3.01	24	1.85
総計	195,811	100.00	44,793	100.00	8,759	100.00	3,543	100.00	13,120	100.00	41,887	100.00	5,488	100.00	6,121	100.00	3,540	100.00	29,846	100.00	4,122	100.00	1,067	100.00	7,129	100.00	9,623	100.00	4,173	100.00	1,278	100.00	9,066	100.00	962	100.00	1,294	100.00

平 均 年 齢

年度	男	女	計	年度	男	女	計	年度	男	女	計	年度	男	女	計	年度	男	女	計	年度	男	女	計	年度	男	女	計	年度	男	女	計	年度	男	女	計	年度	男	女	計
平成11	41.35	45.18	43.33	平成14	42.21	46.18	44.27	平成17	44.02	48.21	46.20	平成20	44.92	49.19	47.14	平成23	45.74	50.09	48.00	平成26	46.29	50.81	48.63	平成29	47.05	51.74	49.47	令和2	48.08	52.88	50.56	令和5	49.24	54.03	51.71				
12	41.67	45.51	43.66	15	42.53	46.56	44.62	18	44.34	48.57	46.54	21	45.21	49.52	47.44	24	45.84	50.26	48.14	27	46.51	51.10	48.89	30	47.31	52.07	49.76	3	48.56	53.31	51.01	6	49.48	54.32	51.98				
13	41.97	45.88	43.99	16	43.78	47.83	45.88	19	44.57	46.89	46.81	22	45.48	49.80	47.73	25	45.08	50.56	48.40	28	46.77	51.42	49.17	令和元	47.62	52.42	50.10	4	48.82	53.63	51.30	7	49.75	54.68	52.29				

(4) 人口異動

(単位：人，世帯)

区 分		令和元年度	2 年 度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
自然動態	出生児数	1,261	1,187	1,009	1,044	852	876	827
	男	638	617	492	534	437	440	437
	女	623	570	517	510	415	436	390
	死亡数	3,259	3,136	3,423	3,435	3,491	3,780	3,515
	男	1,664	1,530	1,713	1,671	1,664	1,898	1,751
	女	1,595	1,606	1,710	1,764	1,827	1,882	1,764
	自然増減	△ 1,998	△ 1,949	△ 2,414	△ 2,391	△ 2,639	△ 2,904	△ 2,688
	男	△ 1,026	△ 913	△ 1,221	△ 1,137	△ 1,227	△ 1,458	△ 1,314
	女	△ 972	△ 1,036	△ 1,193	△ 1,254	△ 1,412	△ 1,446	△ 1,374
社会動態	転入者等	7,190	5,894	5,656	7,033	6,409	6,324	6,124
	男	4,577	3,627	3,473	4,458	4,032	3,983	3,908
	女	2,613	2,267	2,183	2,575	2,377	2,341	2,216
	転出者等	8,535	8,014	8,156	7,905	8,209	7,409	7,099
	男	5,188	4,708	4,890	4,652	4,873	4,390	4,232
	女	3,347	3,306	3,266	3,253	3,336	3,019	2,867
	社会増減	△ 1,345	△ 2,120	△ 2,500	△ 872	△ 1,800	△ 1,085	△ 975
	男	△ 611	△ 1,081	△ 1,417	△ 194	△ 841	△ 407	△ 324
	女	△ 734	△ 1,039	△ 1,083	△ 678	△ 959	△ 678	△ 651
増減	計	△ 3,343	△ 4,069	△ 4,914	△ 3,263	△ 4,439	△ 3,989	△ 3,663
	男	△ 1,637	△ 1,994	△ 2,638	△ 1,331	△ 2,068	△ 1,865	△ 1,638
	女	△ 1,706	△ 2,075	△ 2,276	△ 1,932	△ 2,371	△ 2,124	△ 2,025
年度末	人 口	220,342	216,273	211,359	208,096	203,549	199,481	195,811
	世帯数	109,542	108,381	106,718	106,337	105,256	104,282	103,485

10 国際姉妹都市

(1) ブレマトン市（アメリカ合衆国・ワシントン州）

① 提携年月日 昭和 45（1970）年 8 月 20 日

② 概 要

1) 歴 史 1888 年ドイツ人ウィリアム・ブレマーが移住，不動産業を営むかたわら地勢を踏査，膨張する米国海軍施設地域となる将来性に着目し海軍省に働きかけた結果，1891 年ドック施設が完成してブレマトンが生まれた。

2) 地 勢 太平洋に面するシアトル市対岸オリンピック半島湾内の瀬戸に囲まれた天然の要害で，対岸シアトル市（神戸市の姉妹都市）へはフェリーで約 1 時間，南方約 50 キロにはタコマ市（北九州市の姉妹都市）がある。

3) 人 口 約 3 万 9 千人

4) 気 候 1 年中気候は穏やかで，夏期の平均気温が 22.7 度，冬期が 5.5 度，年間平均雨量は 1,120 ミリで住みよい最適の気候である。

5) 政治・経済・文化

明治 34（1901）年市制を施行して以来，造船修理を基調とする重工業が栄え，戦争中は 3 倍余の人口に膨張。太平洋随一の造船工場を持つ都市となり，総人口の 4 分の 1 がこれに従事しており，現在も造船産業は活発に活動している。

その他，木材業，乳製品産業も発展し，また，後背地にオリンピック国立公園や多数の州立公園を持ち，風光明媚な観光圏を形成している。

市内にワシントン州の公立オリンピックカレッジがある。

学園に近接した地域に市民総合センターが設置され，カウンティ図書館，青少年センター，室内プール，美術館，社会事業会館も併設されて地域社会の文化向上，健康増進に寄与している。

③ 交流状況

○昭和44年 9 月 22 日 呉市議会協議会で両市姉妹都市縁組を承認

○昭和45年 8 月 20 日 ブレマトン市で呉市長，市議会議長が出席して，姉妹都市提携合意書に調印

○昭和45年 8 月 第 1 回高校生夏期交換プログラムを実施（3 名）
（以後毎年，夏期休暇を利用して，3 名又は 4 名の学生交換を実施）
※令和 2（2020）年度から令和 4（2022）年度は新型コロナウイルス感染症の影響，令和 5（2023）年度は相手方の事情（事業の実施体制が整わない）により派遣・受入中止

○昭和46年10月 ブレマトン市長ほか代表团が来呉，呉市制施行69周年記念式典に
参列

○昭和49年 8 月 姉妹都市提携 5 周年を記念して，電話による“声の交換”を実施

○昭和54年 8 月 姉妹都市提携10周年を記念して，市と市議会代表を含む親善訪問
団39名が訪問

- 昭和55年10月 姉妹都市提携10周年を記念して、ブレマトン市親善訪問団25名が来呉、亀山神社の大祭などに参加
- 昭和59年 4 月 姉妹都市提携15周年を記念して、ブレマトン市親善訪問団32名が来呉、呉みなと祭などに参加
- 昭和59年 8 月 姉妹都市提携15周年を記念して、市長・市議会議員を含む親善訪問団28名が訪問
- 平成元年 8 月 姉妹都市提携20周年を記念して、市議会議員を含む親善訪問団23名が訪問
- 平成 6 年 8 月 姉妹都市提携25周年を記念して、市長を含む親善訪問団29名が訪問
- 平成 7 年 7 月 姉妹都市提携25周年記念呉市親善訪問団の答礼として、ブレマトン市ライオンズクラブ会長夫妻が来呉
- 平成11年 8 月 姉妹都市提携30周年を記念して、市長・市議会議員を含む親善訪問団37名が訪問
- 平成11年10月 姉妹都市提携30周年記念呉市親善訪問団の答礼として、ブレマトン市親善訪問団18名が来呉
- 平成13年10月 ブレマトン市の市制100周年記念式典において、市長のお祝いメッセージがブレマトン市長から紹介（祝賀訪問団 7 名が参加予定であったが、同時多発テロ事件の影響により中止）
- 平成14年 6 月 市制100周年記念事業「海をみつめて」美術展に、ブレマトン市の美術作品10点を出版
- 平成14年10月 市制100周年記念式典出席等のため、ワシントン州上院議員をはじめとするブレマトン市祝賀訪問団10名が来呉
- 平成16年 8 月 姉妹都市提携35周年を記念して、市議会議員を含む親善訪問団27名が訪問
- 平成16年10月 姉妹都市提携35周年記念呉市親善訪問団の答礼として、ワシントン州上院議員、ブレマトン市議会議員を含む親善訪問団18名が来呉
- 平成17年 4 月 ボーイスカウト訪問団15名が来呉
(以降、平成19（2007）年 4 月23名、平成21（2009）年 3 月15名、平成25（2013）年 4 月15名、平成27（2015）年 4 月14名、平成29（2017）年 4 月11名、平成31（2019）年 4 月17名、令和 5（2023）年 4 月16名が来呉）
- 平成21年 4 月 姉妹都市提携40周年を記念して、ブレマトン市議会議員を含む親善訪問団22名が来呉
- 平成22年 4 月 姉妹都市提携40周年を記念して、市長を含む親善訪問団37名が訪問
- 平成24年 9 月 市制110周年記念式典出席等のため、ブレマトン市祝賀訪問団14名が来呉
- 平成26年 5 月 姉妹都市提携45周年を記念して、市長を含む親善訪問団27名が訪問
- 平成28年 4 月 姉妹都市提携45周年を記念して、ブレマトン市長を含む親善訪問団

- 13名が来呉
- 令和元年10月 姉妹都市提携50周年を記念して、ブレマトン市長夫人を含む親善訪問団16名が来呉
 - 令和2年8月 姉妹都市提携50周年を記念して、両市長・両市議会議長がオンライン会談を実施（訪問予定であったが、令和2（2020）年度は新型コロナウイルス感染症の影響により訪問中止）
 - 令和3年5月～令和4年3月 高校間のオンライン交流を実施（4回）（新型コロナウイルス感染症の影響により交換学生事業を中止）
 - 令和4年10月 市制施行120周年を祝したブレマトン市長からのビデオメッセージを受理し、記念式典時に放映
 - 令和4年11月～令和5年2月 高校間のオンライン交流を実施（2回）（新型コロナウイルス感染症の影響により交換学生事業を中止）
 - 令和5年10月～令和6年2月 高校間のオンライン交流を実施（3回）（ブレマトン市側の事業実施体制が整わなかったことにより交換学生事業を中止）
 - 令和6年5月～令和7年3月 高校間のオンライン交流を実施（3回）（ブレマトン市側の事業実施体制が整わなかったことにより交換学生事業を中止）
 - 令和6年6月 姉妹都市提携55周年記念事業を令和7年度に延期（相互訪問予定であったが、ブレマトン市側の事業実施体制が整わなかったことにより中止）
 - 令和7年5月～令和8年3月 高校間のオンライン交流を実施（3回）（ブレマトン市側の事業実施体制が整わなかったことにより交換学生事業を中止）
 - 令和7年10月 姉妹都市提携55周年記念事業を令和8年度に延期（相互訪問予定であったが、ブレマトン市側の事業実施体制が整わなかったことにより中止）

(2) マルベージャ市（スペイン国・マラガ県）

① 提携年月日 平成2（1990）年12月6日

② 概 要

- 1) 歴 史 南スペインの中でも町の歴史は古く、紀元前のイベロ人に始まり、フェニキア、ギリシア、カルタゴ、ローマ、アラブの各民族がそれぞれの文化をここに刻んでいる。
- 2) 地 勢 スペインの首都マドリッドから南へ約500キロにあるアンダルシア地方の中心都市であるマラガ市の南西約60キロに位置する。市の北はシェラブランカ、ラ・コンチャという山がそびえ立ち、南は海岸約300キロのコスタ・デル・ソル（太陽海岸）と呼ばれる地中海に面している。マルベージャ（MARBELLA）市は、その名のとおり美しい（BELLA）海（MAR）の都市で、呉市と自然条件（海、太陽、港、船等）の共通点を持つ。
- 3) 人 口 約13万9千人
- 4) 気 候 年間降水量は約200ミリと少なく、1年中太陽に恵まれて気候温暖である。
- 5) 政治・経済・文化

マルベージャ市は、隣のマラガ市とともにコスタ・デル・ソルの観光の中心都市であり、各都市へのバス路線も縦横に延びている。昔から漁業が盛んであるが、1950年代から本格的なリゾート地として整備され、近年は国際的にも高級保養地として有名である。特に、バヌース港はヨットハーバーとして整えられ、又、26キロにも及ぶ浜辺には数多くの良好なビーチがあるなど、マリン・スポーツの賑わいの地として国際的な名声を得ている。市内には3つの闘牛場があり、年間を通じて闘牛が行われている。このように、マルベージャ市は、降り注ぐ太陽と豊かな自然に恵まれた町として、長期滞在者はもちろんのこと、毎年数多くの観光客を集めている。

③ 交流状況

- 平成2年5月 スペイン・アンダルシア地方の各都市の資料・情報を収集した結果、友好都市の提携先としてマルベージャ市を選定
- 平成2年7月 市長からマルベージャ市長宛に友好都市提携に関する親書を送付
- 平成2年7月 スペイン大使館・スペイン政府観光局等のスペイン関連先へ支援を要請
- 平成2年8月 市長外10名が訪問し、友好都市を宣言
マルベージャ市長が、より前進した姉妹都市提携を呼び掛け
- 平成2年9月 市議会全員協議会で姉妹都市提携合意について全会一致で承認され、合意書（案）をマルベージャ市長宛に送付
- 平成2年12月 マルベージャ市長を団長とする姉妹都市提携訪問団が来呉し、姉妹都市提携合意書に調印
- 平成3年11月 助役一行が、交流事業の打合せと呉ポートピアランドのオープンに合わせたマルベージャ市長の来呉要請のため訪問

- 平成4年3月 マルベージャ市長含む9名の訪問団が来呉し、呉ポートピアランドの開園行事に参列
- 平成4年10月 第1回児童画交換事業を実施（児童画30点を送付，マルベージャ市児童画33点を市内で展示）
- 平成4年11月 市議会議長を団長とする親善訪問団20名が訪問
- 平成5年12月 第2回児童画交換事業を実施（児童画20点を送付，マルベージャ市児童画33点を市内で展示）
- 平成6年9月 第3回児童画交換事業により児童画30点を送付
（以降，平成9（1997）年まで毎年実施）
- 平成14年10月 市制施行100周年を祝したマルベージャ市長からのメッセージを受
理
- 平成24年10月 市制施行110周年を祝したマルベージャ市長からのメッセージを受
理

(3) 昌原市（大韓民国・慶尚南道）

※平成 22（2010）年 7 月 1 日，鎮海（チネ）市，昌原（チャンウォン）市，馬山（マサン）市が統合し，新「昌原市」となる

① 提携年月日 平成11（1999）年10月12日

② 概 要

1) 歴 史 三韓時代（紀元前 2 世紀～ 4 世紀）には東北アジア貿易の中心地として栄える。主に鉄を生産し，中国と日本に輸出

14 世紀朝鮮時代には外国からの侵略を防ぐ昌原郡の防衛拠点となる。

600 年前(1408 年)，義昌県と会原県が合併し，昌原府となったのが地名の由来。1974 年の国家重化学工業発展戦略により，大韓民国初，世界で 4 番目の計画都市となった。

2) 地 勢 大韓民国慶尚南道最南端に位置する。東は釜山市に隣接し，南は海に面している。面積は 736 平方キロメートル。

3) 人 口 約 108 万人

4) 気 候 年間平均気温は約 14.9 度，年間雨量は約 1,545 ミリで，夏期と冬期の気候の差が激しい大韓民国の都市の中では，比較的温暖である。

5) 政治・経済・文化

豊かな自然に恵まれ，四季折々の自然に触れることができる公園が都心各所に整備された，歴史と伝統が息づく美しい都市である。産業基盤と環境，文化，教育，福祉などの生活基盤を向上させ，韓国で最も生活しやすく，最近 20 年で最も発展した都市と言われている。

また，韓国国内で最も多い 14 の国際機関に加入しているグローバル都市である。

③ 交流状況

- 平成 8 年 12 月 鎮海市に司令部のある韓国海軍練習艦隊が，親善訪問のため寄港
- 平成 10 年 3 月 呉市日韓友好協会が訪問
- 平成 10 年 4 月 鎮海市議会議長ほか 3 名が来呉
- 平成 10 年 8 月 市議会副議長ほか 3 名が訪問
- 平成 10 年 9 月 鎮海市議会議長ほか 6 名が来呉
- 平成 10 年 10 月 呉商工会議所地域振興委員会視察研修会 11 名が訪問
- 平成 11 年 1 月 助役ほか 2 名が訪問し，今後の交流について協議
- 平成 11 年 4 月 市長ほか 3 名が訪問し，親善交流について協議
- 平成 11 年 4 月 鎮海市長ほか 5 名が来呉，呉みなと祭などを視察
- 平成 11 年 6 月 市議会全員協議会で，姉妹都市提携を承認
- 平成 11 年 6 月 鎮海市議会で，姉妹都市提携を承認
- 平成 11 年 9 月 鎮海市副市長ほか 3 名が来呉
- 平成 11 年 10 月 呉市において，姉妹都市提携調印式

- 平成11年11月 大韓民国フェアに出席のためミス鎮海が来呉
- 平成12年 4月 市長ほか親善訪問団約150名が訪問し、姉妹都市提携記念式典に出席
- 平成12年 5月 鎮海市の児童・生徒との絵画交流展を開催
- 平成12年 7月 模範運転者交通研修団10名を受入れ
(以降、平成22(2010)年まで、15回にわたり199名を受入れ)
- 平成12年11月 姉妹都市提携1周年を記念して日韓芸術文化交流事業を実施、鎮海市長ほか36名が来呉
- 平成13年 4月 鎮海市長ほか7名が来呉
- 平成13年11月 鎮海市の社会福祉関係者4名が来呉
- 平成14年 4月 鎮海市長ほか9名が来呉、市制100周年記念開幕行事の「瀬戸内歴史絵巻」や呉みなと祭の視察、桜の植樹など実施
- 平成14年 6月 市制100周年記念事業「海をみつめて」美術展に鎮海市の書・洋画10点を展覧、美術関係者5名が来呉
- 平成14年 8月 呉少年合唱団(団員42名と指導者12名)が訪問し、鎮海子ども国楽芸術団など地元芸術団体との合同演奏会を実施
- 平成14年10月 鎮海市副市長及び市議会議長ほか11名が来呉し、市制施行100周年記念式典などに出席
- 平成14年11月 市制100周年記念事業「交流都市物産フェア」において、鎮海市の紹介及び特産のキムチなどを展示販売
子ども交流事業として、横路小学校児童20名と教員等7名が鎮海道泉初等学校を訪問
鎮海子ども国楽芸術団一行25名が来呉
呉市の運輸等関係者など4名が訪問
- 平成15年 1月 鎮海市長を含む運輸等経営者一行10名が来呉
- 平成15年10月 呉美術協会の作家が「鎮海市・呉市美術交流展」に作品10点を展示、併せて出展作家等12名が訪問
- 平成15年10月 呉バドミントン協会選手等16名が訪問、「生活体育大会及び日本呉招請バドミントン大会」に参加
- 平成16年 4月 姉妹都市提携5周年を記念して、市長を含む139名の呉市親善訪問団が訪問
- 平成16年 5月 鎮海市の道泉初等学校児童・教員25名が来呉、横路小学校と交流
- 平成16年 7月 鎮海市新庁舎落成記念式典に市議会議長を含む18名が参列
- 平成16年 9月 鎮海バドミントン協会選手団24名が来呉、「呉市・鎮海市親善バドミントン大会」に参加
(以降、毎年交互に訪問・受入れを行い、令和6(2024)年度末までに99名が訪問、165名を受入れ)
※令和2(2020)年度及び令和3(2021)年度は新型コロナウイルス感染症の影響により来呉中止
- 平成16年10月 鎮海子ども国楽芸術団22名が来呉、「朝鮮通信使再現行列」に参加

- 平成17年 6月 呉美術協会が「鎮海市交流展」を開催，鎮海美協の作品10点を招待展示（以降，令和元年まで，呉から6回，鎮海から5回出展）
- 平成18年 3月 鎮海市の女声合唱団39名が来呉，「呉・鎮海合唱団国際交流音楽会」に出演
- 平成18年 7月 市長，市議会議員，呉商工会議所会頭など8名が訪問，鎮海市長就任式に出席
- 平成18年 8月 交換学生事業により高校生5名を派遣
- 平成19年 4月 鎮海市長，鎮海商工会議所会頭など17名が来呉
- 平成19年 5月 呉市女声合唱交流訪問団30名が訪問，「鎮海・呉女声合唱団国際交流音楽会」に出演
- 平成19年 8月 交換学生事業により学生5名を受入れ
（以降，毎年交互に派遣・受入れを行い，令和7（2025）年度末までに45名が訪問，29名を受入れ）
※平成27（2015）年度はMERSの影響により受入中止
※令和元（2019）年度は昌原市から交換学生の派遣について延期要請
※令和2（2020）年度から令和4（2022）年度は新型コロナウイルス感染症の影響により派遣中止していたが，令和5年度から再開
- 平成21年 4月 姉妹都市提携10周年を記念して，市長を含む123名の呉市親善訪問団が訪問
- 平成21年 9月 呉・鎮海友好議員連盟8名が訪問
- 平成21年11月 鎮海市議会議員を含む訪問団7名が来呉
- 平成22年 7月 市長ほか4名が訪問し，昌原市統合発足式に参列
- 平成22年 8月 呉・鎮海友好議員連盟10名が訪問し，統合新市を視察
- 平成22年10月 副市長ほか4名が訪問し，昌原フェスティバル等を視察
- 平成22年12月 慶南剣道連合会訪問団14名が来呉し，呉市剣道連盟と交流
- 平成23年 4月 昌原市議会議員など5名が来呉
- 平成24年 9月 慶南剣道連合会訪問団19名が来呉し，呉市剣道連盟と交流
- 平成26年 9月 慶南剣道連合会訪問団3名が来呉し，呉市剣道連盟と交流
- 平成27年10月 昌原市第一副市長ほか2名が来呉し，正使役として朝鮮通信使再現行列に参加
- 平成28年 4月 呉・昌原友好議員連盟13名が訪問
- 平成29年10月 昌原市鎮海区庁長ほか2名が来呉し，正使役として朝鮮通信使再現行列に参加
- 平成30年 3月 市長ほか2名が訪問し，鎮海軍港祭等を視察
- 平成31年 1月 馬山（マサン）三鎮中学校生徒・教員6名が来呉
- 令和元年 9月 韓日親善協会訪問団15名が来呉
- 令和3年10月～ 高校間のオンライン交流を実施（2回）（新型コロナウイルス感染症の影響により交換学生事業を中止）
令和3年12月

- 令和4年10月 市制施行120周年を祝した昌原市長、昌原市議会議長からのビデオメッセージを受理し、記念式典時に放映
- 令和5年3月 副市長ほか1名が訪問し、鎮海軍港祭等を視察
- 令和6年3月 企画部副部長が訪問し、鎮海軍港祭等を視察
- 令和6年9月～ 高校間のオンライン交流を実施（4回）
令和6年12月
- 令和6年10月 昌原市議会訪問団15名が来呉
- 令和7年7月～ 高校間のオンライン交流を実施（4回）
令和7年11月
- 令和8年1月 鎮海女子高校訪問団5名が来呉

(4) 基隆市（台湾）

① 提携年月日 平成29（2017）年4月28日

② 概 要

- 1) 歴 史 基隆（キールン）市の歴史は、1626年社寮島（現在の和平島）を占領したスペイン人がサン・サルバドル城を築いたことから始まる。清朝中頃からは、豊富な鉱産物の産出などにより急速に発展。1899年以降、計画的に工事が進められた基隆港を中心に、近代港湾都市として発展し、1924年に市制施行した。
- 2) 地 勢 台湾北部に位置し、北は東シナ海を臨む。面積132.76平方キロメートルのうち95パーセントが丘陵地で、三方を山に囲まれ、北のわずかな平地が市街地となっている。内陸へ弓なりに曲がる湾は、水深が深い天然の良港である。
- 3) 人 口 約37万人
- 4) 気 候 年間の平均気温は22.6度、平均雨量は3,755ミリ、平均湿度は79.8パーセントで温暖湿潤な気候である。
- 5) 政治・経済・文化

軍民共用の港湾都市として、戦前の日本が残した都市基盤を基に発展。現在も海軍基地や国立海洋科学技術博物館が設置されている。

その歴史から、スペイン、オランダ、日本との文化が融合した様々な遺跡が残り、多様な景観を見ることができる。毎年、旧暦の7月には、基隆市で最も盛大な祭りである鷄籠（ケーラン）中元祭（祖先等を祀り、魂を慰めるお祭り）が開催されている。

基隆港は、大型クルーズ客船などの船舶による観光客数が台湾第1位、貨物取扱量が台湾第2位で、国際的なターミナル港として更なる発展が見込まれる。

③ 交流状況

- 平成28年6月 市長ほか5名が招待を受け、「基隆港建港130周年慶祝行事」に出席
- 平成28年11月 副市長ほか7名が訪問
- 平成29年3月16日 呉市議会で両市姉妹都市提携を議決
- 平成29年3月 議長ほか8名が訪問
- 平成29年4月 基隆市長ほか53名が来呉し、姉妹都市提携協定書に調印
- 平成29年9月 副市長ほか24名が訪問し、鷄籠中元祭等を視察
- 平成29年10月 呉高等学校生徒・教8名が安楽高級中学校を訪問
- 平成29年11月 基隆市から招待選手3名が来呉し、安芸灘とびしま海道オレンジライドに参加
- 平成30年1月 副議長ほか8名が訪問
- 平成30年2月 基隆市から招待選手2名が来呉し呉とびしまマラソンに参加
- 平成30年6月 基隆市副市長等21名が来呉

- 平成30年10月 呉高等学校との姉妹校提携調印式のため、安楽高級中学校の生徒・教員13名が来呉
- 令和元年8月 市長、議長の代理として1名が訪問
- 令和元年12月 呉高等学校生徒・教員8名が安楽高級中学校を訪問
- 令和2年2月 基隆市から、基隆市長夫人を含む基隆市ビジネス協会17名が来呉し、呉水産まつりに参加
- 令和2年7月 基隆市から布製マスク250枚の寄贈、オンラインで呉市長から基隆市長へマスク寄贈に対する謝意伝達
- 令和2年12月 呉高等学校が安楽高級中学校とオンライン交流（毎年交互に訪問しているが、令和2（2020）年度は新型コロナウイルス感染症の影響により来呉中止）
- 令和3年2月 基隆市から不織布マスク20,000枚の寄贈
- 令和4年10月 市制施行120周年を祝した基隆市長からのビデオメッセージを受理し、記念式典時に放映
- 令和5年8月 呉市長、呉市議会議長が訪問し、鶏籠中元祭等を視察
- 令和6年4月 基隆市議会議長ほか42名が来呉し姉妹議会提携協定書に調印
- 令和6年9月 呉高等学校の文化祭への参加等のため、安楽高級中学校の生徒・教員25名が来呉
- 令和7年7月 呉高等学校生徒・教員12名が安楽高級中学校を訪問
- 令和7年9月 呉市議会議長、呉市公式キャラクター「呉氏」が訪問し、鶏籠中元祭等を視察

11 友好都市

鳥取県大山町（旧名和町）

(1) 提携年月日 平成7（1995）年9月29日

(2) 提携の背景 昭和6（1931）年，ロンドン海軍軍縮条約のため呉海軍工廠で大量の人員整理が行われた際，失業者救済のため呉市失業者臨時保護協会が，大山町名和地区（旧名和町，当時名和村）への移住を呼び掛け，約30世帯が集団移住した。

(3) 概要 旧名和町は，鳥取県の北西部に位置する。南に大山を仰ぎ，北は日本海に臨む景勝地で，大山の裾野に緩やかに延びる雄大な丘陵地を利用した農業（リンゴ・ナシ・芝生）や畜産業，日本海を漁場とした漁業が盛ん。また，後醍醐天皇が隠岐の島から脱出した際に上陸した地で，太平記ゆかりの史跡が数多く残されている。平成17（2005）年3月28日，名和町，中山町，大山町が合併し，人口約17,000人，面積190平方キロメートルの大山町となった。

(4) 交流状況

- 平成7年9月 名和町で友好都市提携に関する共同宣言書に調印
市内企業がログハウス「くれハウス」を名和町に寄贈
- 平成7年11月 名和町からサクラ60本が贈られ，整備を進めていた「レイクパーク本庄」（平成8（1996）年7月25日開園）において記念植樹
- 平成9年7月 「山陰・夢みなと博覧会」の「名和町の日」に仁方・大東自治会が市無形文化財「仁方の櫛踊り」を披露
- 平成10年11月 「くれ食の祭典」に名和町が名産のりんごで参加
- 平成11年11月 名和町主催の「第6回ふるさと交流会」を呉市で開催
- 平成12年10月 市長ほか27名が名和町主催の「健康ふるさと祭」に参加，「ニュートンのリンゴの木」3本を記念植樹
- 平成12年12月 名和町から農家の女性19名が来呉
- 平成13年3月 名和町長・町議会議長が芸予地震被災のお見舞いのために来呉
- 平成13年11月 名和町からペタンク及びウォーキング愛好者31名が来呉
- 平成14年10月 市制施行100周年記念式典出席等のため，名和町祝賀訪問団が来呉
- 平成16年10月 名和町制施行50周年記念式典に参列，記念イベント「名和町ふるさと祭」に呉肉じゃがの会を派遣
- 平成17年8月 大山町から梨のPRキャンペーン隊が来呉（以降，2年続けて来呉）
- 平成22年11月 友好都市提携15周年を記念して，市長を含む交流訪問団28名が訪問
- 平成24年9月 市制施行110周年記念式典出席等のため，副町長ほか1名が来呉
- 平成27年10月 呉市副市長が大山町合併10周年記念式典に参加
- 平成27年11月 大山町長ほか1名が，20周年を記念し来呉。「くれ食の祭典」を視察
- 平成30年11月 大山町長が来呉，平成30年7月豪雨に伴う「ふるさと納税災害復興支援金」の寄附金目録の贈呈を受ける

12 友好港

温州港（中華人民共和国 温州市）

(1) 提携年月日 平成 13（2001）年 5 月 3 日

(2) 提携の背景 呉産業活性化懇談会が、中華人民共和国との間で経済を中心とした友好交流の可能性を探っていたところ、中華人民共和国の運輸協会から「呉市と温州市は、地理的にも産業構造もよく似た都市なので、温州市を訪問してほしい」との話があった。それに応じて懇談会のメンバーが訪問し、両市において経済交流協会が設立された。

(3) 概要 中華人民共和国浙江省の南部、東シナ海に注ぐ甌河（オウコウ）の河口にある温州市は、総人口約 911.7 万人、面積は 11,786 平方キロメートル。
温州港は、中華人民共和国東南部にある 20 の重要港（海外解放港）の一つで、地理的条件の有利性を活かした多機能で広範な港として発展している。
産業としては、機械・化学製品・建設資材・革靴の製造などの工業の他、刺繍など伝統的な手工業も盛んである。

(4) 交流状況

- 平成13年 5 月 経済交流15周年を記念して、市長を含む103名の訪中団（第17次）が訪問、友好港提携の調印
- 平成14年10月 市制施行100周年記念式典出席等のため、温州市祝賀訪問団 6 名が来呉
- 平成18年 1 月 副市長を団長とする温州市人民政府訪問団 9 名が来呉、経済交流20周年・友好港提携 5 周年記念事業について協議
- 平成18年 3 月 呉市役所 1 階ロビーで温州市風光写真展を開催
- 平成18年10月 経済交流20周年・友好港提携 5 周年を記念して、市長を含む54名が訪問、「呉市と温州市との友好交流に関する議定書」を締結
- 平成18年10月 経済交流20周年・友好港提携 5 周年を記念して、温州市副市長を含む 37 名が来呉
- 平成19年 5 月 温州市俊雅民族音楽学校芸術団20名が来呉
- 平成19年 8 月 少年海外派遣研修事業により中高生等16名が訪問
- 平成19年 9 月 温州市人民代表大会常務委員会副主任など 4 名が来呉
- 平成19年10月 温州市教育考察団10名が来呉
- 平成22年 8 月 少年海外派遣研修事業により中高生等15名が訪問
- 平成23年10月 経済交流25周年・友好港提携10周年を記念して、市長を含む44名が訪問、「呉市と温州市との友好交流の促進に関する覚書」を締結

13 名 誉 市 民

本市の市民又は本市にゆかりの深い者で本市又は広く社会，文化の発展に貢献し，その業績が卓絶で郷土の誇りとして市民からひとしく尊敬されているものに贈られるもので，昭和 50 年に条例が制定された。

名誉市民には，呉市名誉市民証書及び呉市名誉市民章を贈り，業績を顕彰している。

氏 名	推戴年月日	生 年 月 日	業 績
呉 文 炳	昭和 50 年 6 月 30 日	明治 23 年 5 月 3 日 〔昭和 56 年 11 月 18 日 逝去〕	呉家は本市にゆかりが深く呉家に永年秘蔵されていた文化財や古書画等 100 余点を本市に寄贈されるなど，社会文化の発展に貢献された。 元日本大学総長で昭和 40 年に勲一等瑞宝章を受章された。
西 丸 和 義	昭和 59 年 9 月 25 日	明治 29 年 9 月 25 日 〔平成 2 年 5 月 15 日 逝去〕	本市出身で医学教育に尽力されるとともに「脈管生理学」の研究に専念され，広島大学医学部長，日本脈管学会会長などを歴任された。
岡 田 善 雄	昭和 59 年 9 月 25 日	昭和 3 年 3 月 10 日 〔平成 20 年 1 月 16 日 逝去〕	本市出身で医学教育に尽力されるとともに一貫して「細胞遺伝学」に専念され，細胞工学の第一人者として新しい研究分野を確立された。 大阪大学名誉教授，財団法人千里ライフサイエンス振興財団理事長を務められ，昭和 62 年に文化勲章，平成 12 年には勲一等瑞宝章を受章された。